

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

たいご岩登山

神山小学校 五年 鎌田 丈太郎

ぼくはたいご岩前登りました。ぼくははじめの登山なので店から登山用くつをレンタルしました。はじめは「めんどくさい」と思っていました。

登山スタート。クラスのみんなで五人くらいのグループで登りました。つかれるなあと思いつつながら足を一歩、また一歩と、足を前にうごかしました。とちうで、

「なんだ、このオレンジ色の木は」とぼくがおどろいてるとガイドの人が、「これはヒメシヤラだよ。さわると冷たいんだ。」

それを聞いて、手をヒメシヤラにあてました。本当だ。冷たい。ジャージをきていて暑かった。それで長い時間をかけてとうちやくしました。岩の上には果てしなく続く緑。いまにもももちそつでした。最初はめんどくさいと思

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



No. _____

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましよう。
段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましよう。

() 月 日 曜日

っていたけれど、その目的地についた時の達成感、登山はそういつ所が面白かったなあ、そう思いました。いつかまた登山してみたいです。

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましよう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましよう。

(不許複製)

